

はじめに

中学生の皆さんは、これから、自分の進路を選択していくことになります。進路選択に当たっては、家族や先生、先輩など、身近な人たちからアドバイスをもらいながら、最終的には自分で判断することが大切です。そのために、幅広く正確な情報をもっていることが必要になります。

平成30年度には（新）妻高校が開校したため、現在、宮崎県には、県立高等学校が39校、県立中等教育学校が1校、県立特別支援学校が13校あり、さらに来年度からは高鍋高校と都農高校の再編統合による新学科もスタートします。この「平成30年度 県立学校紹介 はばたく君に！」は、これらの各県立学校の特色や魅力、卒業後の進路などを紹介しています。また、県立高等学校の入試、県立高等学校（各課程・各学科）や特別支援学校の配置、県育英資金、生徒寮などについても説明しています。この冊子を大いに活用し、「何を学び、どんな学校生活を送りたいか」、真剣に考えてください。「どんな仕事をして、どんな生き方をしたいか」、夢をふくらませてください。

皆さんが将来、社会的・職業的に自立できることにつながっていくように、各学校では、「こんな生徒を育てたい」、「こんな学校を目指したい」といった教育方針を明確にするとともに、学習内容を工夫しながら、学科の特色を最大限に活かし、進学や就職に実績をあげています。また、有意義な学校生活を送ることができるよう、部活動やボランティア活動を奨励するなど、各学校とも魅力ある学校づくりにも努めており、皆さんの夢の実現のために、今後も最大限のバックアップを行っていきます。

県立学校への進学を目指す皆さんが、自分に合った学校を見付け、充実した学校生活を送ることができるよう心から願っています。

宮崎県教育委員会
高校教育課長 川越 淳一